

この度は、当社の商品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

ご購入いただきました商品を末永く安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みいただき、必要に応じていつでもご確認できますように大切に保管して下さい。

商品の置き方

- ⊘ 高温多湿の部屋での使用は避けてください。空気が滞留するとカビやダニの発生の原因になります。
- ⚠ 商品は床面の平らな場所に水平になるように置いてください。水平でないところに置くと、商品の变形やゆがみ、ガタツキの原因になることがあります。
- ⚠ 直射日光や熱、冷暖房機の強風などが直接あたらないようにしてください。商品の变色・変形などの原因となる場合があります。
- ⚠ 移動の際は、かけているものをおろし、必ず持ち上げて移動してください。引きずりますと、商品や床にキズをつける恐れがあります。

お手入れ方法

- ⚠ 普段のお手入れは、はたきなどでホコリを落とした後、柔らかい布で乾拭きをしてください。
- ⚠ 汚れのひどい時は、3~5%に薄めた中性洗剤を含ませた布で汚れを落とし、その後水に浸した布で洗剤分をよく拭き取ってください。次に乾いた布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。
- ⊘ アルコール・ベンジン・シンナー・除光液などを使用したお手入れは避けてください。变色・しみなどの原因になります。

使用上の注意

- ⊘ ヘッドパーツに重いモノをかけた時、荷重をかけないでください。バランスを崩し、転倒などの原因となることがあります。
- ⊘ 本体にお子様に登ったり、押したり、遊んだりしないように十分ご注意ください。

耐荷重について

- ⚠ ハンガーの耐荷重は1本につき10kgです。上下の合計で20kgまでとしてください。

保守・点検

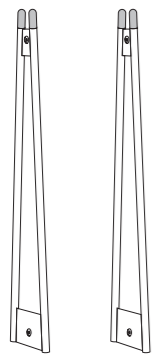
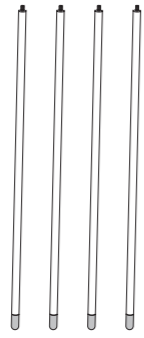


- ⊘ お客様による修理、及び改造はしないでください。商品の強度を弱め、破損やケガの原因となることがあります。
- ⚠ ボルト類はゆるみやグラツキが無いが時々点検し、ゆるみ始めていたら、しっかり締め直してください。

品質表示

| | |
|--------|---------------------------------------|
| 寸法 | 外形/W800(600) x D450 x H1900 mm |
| 材質 | アッシュ無垢材、スチール |
| 表面加工 | フレーム/エポキシ粉体塗装 木部/無塗装 |
| 取扱上の注意 | 直射日光やストーブ等の熱を避けてください。 |
| 原産国 | 台湾 |
| 表示者 | 株式会社マークスインターナショナル 東京都渋谷区恵比寿西2-21-1 |

Components 部材一覧

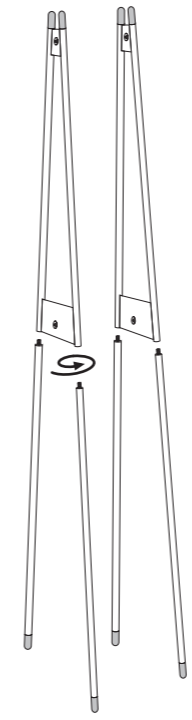
組み立てに入る前に、梱包物が揃っているかご確認下さい。組み立てた後ですと、返品や交換が受け付けられない場合があります。必ずお確かめ下さい。

| | | | |
|---|---|--|---|
| フレーム  | 脚部  | 上段ハンガー エンド→  エンド→ (エンドが長いほうが上段) | 下段ハンガー  |
|---|---|--|---|

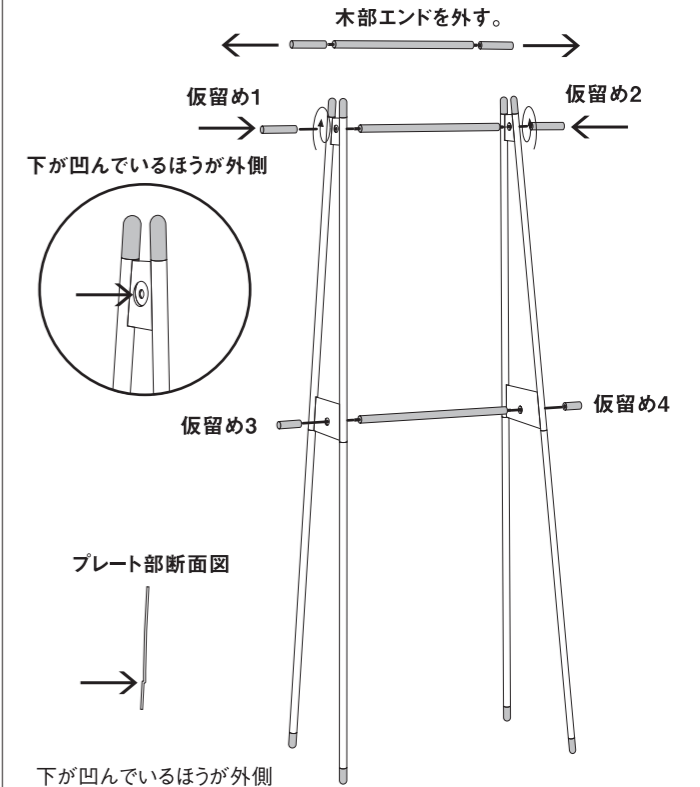
Joint 組立方法

組立の際は、床を傷つける可能性がありますので布またはカーペットの上で作業を行ってください。

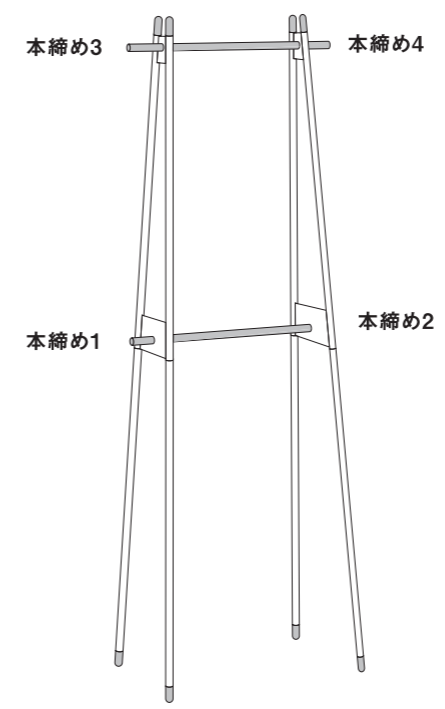
- 1 1.フレームに脚部をねじ込んでください。
※強度を保つために肉厚のパイプを使っています。重量にご注意ください。
※フレームが倒れるとケガや家具、床の破損につながります。
必ず二人で組み立てを行ってください。



- 2 フレームの外側と内側に注意して、ハンガー木部で固定します。フレームを立て、上部のハンガー棒と木部エンドで挟むように仮留め程度で、下段のハンガーを同様に仮留めしてください。



- 3 床が平らな場所で増し締めをしてください。前後、左右の脚先が床に設置する状態で下段のハンガーの左右の木パーツを締めこんでください。ネジを締めこむことで左右のフレームが固定されます。最後に上段のハンガーも同様に締めこんでください。



■参考:こちらの図のように、左の本体を組み立てたら、エンドの木パーツの代わりに別売ハンガーを(1)ねじ込んでいきます。次に、仮留めした追加本体を近くに設置し(2)、(3)の順でハンガー棒をねじ込んでいくことで連結固定していきます。

